

研究実施のお知らせ

2025 年 05 月 28 日 ver.1.0

研究課題名

島根大学医学部附属病院の食物経口負荷試験実施後の予後の検討

研究の対象となる方

2019 年 4 月から 2021 年 12 月の間に島根大学医学部附属病院で鶏卵・乳・小麦のいずれかの食物アレルギーと診断され、入院して食物経口負荷試験（OFC）を受けられた方

研究の目的・意義

OFC を実施した後の長期的な摂取状況の推移を明らかにし、初回 OFC の効果を評価することを目的としています。特に、初回の OFC の結果やその後の治療が長期的な摂取状況に及ぼす影響を解析し、安全かつ効果的な食物摂取指導に貢献することを目指します。

研究の方法

電子カルテから下記の情報を確認し、摂取状況との関連について解析を行います。

- 期間内の初回の OFC 時の年齢、性別、鶏卵アレルギー、牛乳アレルギー、小麦アレルギー、その他の食物アレルギー、併存アレルギー疾患、過去の摂取状況〔未摂取 / 即時型既往〕
- 初回の OFC の結果：負荷したアレルゲン、食品、負荷した総量、最終摂取量、判定：保留/陰性/陽性、ASCA スコア（呼吸・皮膚粘膜・消化器・循環・神経症状）、治療介入（アドレナリン筋注、気管支拡張薬、抗ヒスタミン薬、ステロイド、補液、アドレナリン吸入）、方針：除去継続、摂取開始（栄養食事指導（加工品摂取も含む）、経口免疫療法）
- 初回 OFC 前、1 年後、2 年後、3 年後の摂取状況（完全除去、少量未満摂取、少量以上中等量未満摂取、中等量以上日常摂取量未満摂取、制限解除）
- 初回 OFC 前、1 年後、2 年後、3 年後の血液検査データ（total IgE、粗抗原特異的 IgE、コンポーネント特異的 IgE）
- フォローアップ期間（1 年目、2 年目、3 年目）ごとの追加 OFC 実施の有無
- フォローアップ期間（1 年目、2 年目、3 年目）ごとのアレルギー症状の発生の有無（呼吸・皮膚粘膜・消化器・循環・神経）

研究の期間

2025 年 9 月 5 日～2028 年 12 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部小児科 舩金聖也

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 3 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部小児科 舩金聖也

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215